

令和6年11月15日

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課
バイオエコノミー担当課長



長岡市

健康や農業系の大学研究者と企業が産業活性化を考える 第6回バイオサロン～新潟大学企画～を開催

産学官金60の企業・機関が参画する「長岡バイオエコノミーコンソーシアム」(会長・長岡市長)は、多様な業種・業態からの異なる視点での議論を深め、地域課題解決に向けたオープンイノベーションを促進する「バイオサロン事業」を行っています。

今年度は、これまでのコンソーシアムによる企画に加え、新たに企業などからの企画提案型バイオサロンの仕組みをつくり、このたび、第一弾として新潟大学の企画による第6回バイオサロンを開催します。新潟大学の医・農学部の研究者4人がバイオコミュニティと産業の活性化につながる取り組みを紹介、会員企業が抱える課題や今後の展開における産学連携も見据えた意見交換の場も設けます。

つきましては下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

長岡バイオエコノミーコンソーシアム 第6回バイオサロン

- 日時 11月22日(金) 午後3時～5時
- 会場 米百俵プレイス ミライエ長岡 NaDeC BASE 内 イノベーションサロン
(長岡市大手通2-3-10)
- テーマ 新潟大学の地域や企業と『つながる研究』～医療と健康、農と食～

4 スケジュール

15:00～ ①新潟大学の研究者による研究や取組の紹介

講師	テーマ
医学部医学科 上村顕也教授	新潟の健康未来社会を創生する取組 (人材育成、VR・AIの活用)
医学部保健学科 柿原奈保子准教授	看護ケア製品開発と評価、スキンケア
農学部 大竹憲邦教授	農作物の品質向上・収量増加
農学部 藤村忍教授	リジンで作る美味しい食肉 (健康機能が高い食肉)

16:00～ ②新潟大学の研究者へのアプローチ方法と産学連携制度の説明
各講師を交えて意見交換

〔参加者には、新潟大学の学生が育てた酒米から醸造された、新潟大学オリジナル日本酒を提供します。〕

5 参加者 コンソーシアムの会員約30人

問い合わせ：産業イノベーション課 小林

TEL 0258-39-2402